

憲法・いのち・平和 未来につなぐ

わくわく・心はずむ子育ての実現

みんなの声で
政治を
変えよう

保育料値上げストップを

来年4月からの保育料値上げが区議会でも自民党・公明党・民進党の賛成多数で可決。子育て支援充実に背を向けるもので、不安定雇用が増大するもので、保育料の軽減こそ必要です。

「保育園に入れない。今年も」

希望する保育園に入れなかった子どもは、今年4月、985人です。区は、保育所などを増やしたものの、今年度末までに待機児ゼロは達成できない見通しを示しました。区議団は、待機児対策の拡大と保育士の処遇改善を要求。

「保育は「量も質も」

国が進めた規制緩和によって、板橋区でも園庭のない認可園が急速に拡大。保育士不足も深刻です。この夏、体制不足でプール活動を中止した区立園は12園に。小さな命を預かる保育は量とともに「質」の確保も重要です。



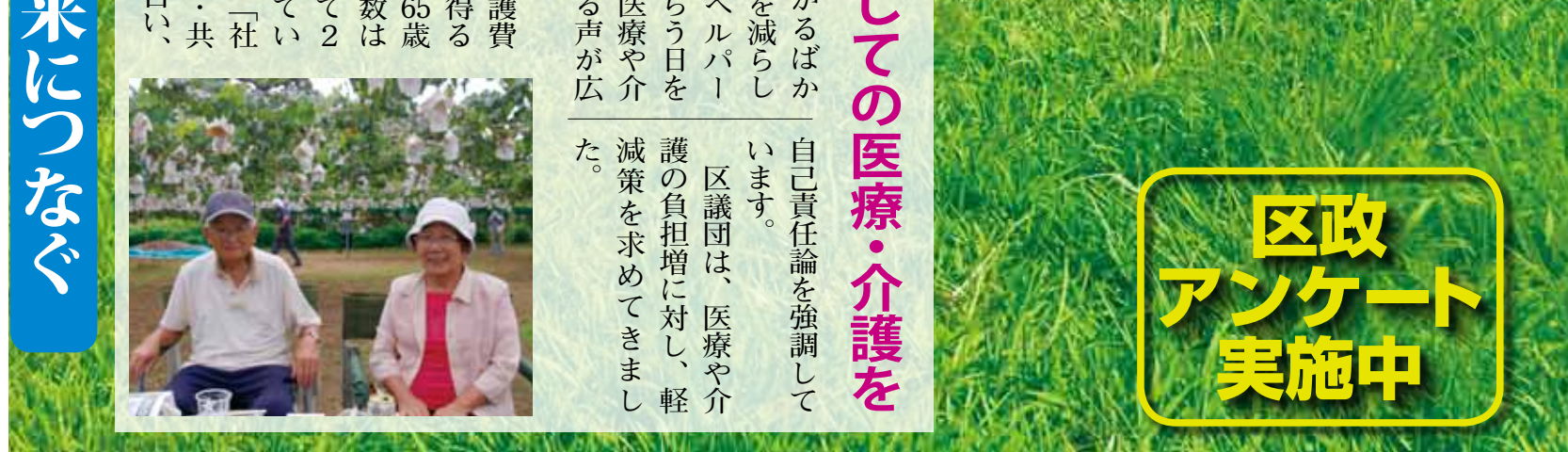
人権としての医療・介護を

「年金は下がるばかり、薬の種類を減らしてと頼んだ」「ヘルパーさんに来てもらう日を減らした」「医療や介護をあきらめる声が広がっています。

医療費や介護費用、生活費を得るため、日本の65歳以上の雇用者数は10年前と比べて2倍以上になっていきます。政府は、「社会保障は自助・共助が基本」と言い、

区政アンケート実施中

自己責任論を強調しています。区議団は、医療や介護の負担増に対し、軽減策を求めてきました。



お聞かせください！
あなたのご意見
ご要望

区政アンケート にご協力ください。

日本共産党 板橋区議団

区議会控え室 〒173-0004 板橋区板橋2-66-1
 区役所10階 Tel 03-3579-2717 Fax 03-3579-2731
 E-mail: inf@jcp-itabashi.gr.jp

2017年10月発行

みなさんの声を区政・都政・国政にいつそう生かしていくためにアンケートのご協力をお願いいたします。
ご記入が終わりましたら、いっしょにお配りしました封筒に入れ、切手を貼らずにポストに投函してください。
ファクスでも結構です。ご協力をお願いいたします。

① 国政について

(1) 核兵器禁止条約

今年7月、核兵器禁止条約が国連で採択されました。しかし、日本政府は禁止条約の交渉会議にさえ参加せず、核の傘に依存する姿勢を続けています。

こうした政府の姿勢に賛同できますか

・賛同できる ・賛同できない ・どちらとも言えない

●ご意見がありましたらお書きください。

(2) 9条改憲

あなたは憲法9条を変えることに賛成ですか。

・賛成 ・反対 ・どちらとも言えない

●ご意見がありましたらお書きください。

- ・服飾費
- ・食費
- ・交際費
- ・その他

●ご意見がありましたらお書きください。

(2) あなたが望む高齢者の生活支援策は何ですか。
(3つまで可)

- ・介護・医療の保険料値下げ
- ・介護施設の増設
- ・見守り支援の充実
- ・給食サービスの利用率や回数の改善
- ・介護施設利用料の負担軽減
- ・その他

●意見・ご要望がありましたらご記入ください。

③ 社会保障について

(1) 政府は入院医療と介護保険サービスの削減と負担増の方向を打ち出していますが、どう思いますか。

・賛成 ・反対 ・どちらとも言えない ・わからない

●ご意見がありましたらお書きください。

